

# 平成 29 年度 GN グループ B4 新人研修課題 報告書

2017 年 4 月 20 日  
乃村研究室 西 良太

## 1 概要

本資料は平成 29 年度 GN グループ B4 新人研修課題の報告書である。本資料では、課題内容、理解できなかった部分、作成できなかった機能、自主的に作成した機能について述べる。

## 2 課題内容

Ruby による SlackBot プログラムを作成する。具体的には以下の 2 つを行う。

- (1) 任意の文字列を発言するプログラムの作成
- (2) SlackBot プログラムへの機能追加

SlackBot の作成に用いた Ruby のバージョンは 2.1.5 である。

## 3 理解できなかった部分

理解できなかった部分は以下の 2 点である。

- (1) Rack の仕組みについて。
- (2) Bundler の後方互換性の有無について。

## 4 作成できなかった機能

作成できなかった機能を以下に示す。

- (1) 指定した Outgoing WebHooks 以外からの POST を拒否する機能
- (2) 周辺施設の検索において表示結果の数を指定する機能。

## 5 自主的に作成した機能

自主的に作成した機能を以下に示す．

- (1) 地名，建物名等から指定したキーワードに関連する施設を検索して発言する機能．また，それらの位置を示す地図画像と経路を見ることができる GoogleMap の URL を発言する機能．